PRESS RELEASE

Japan creation space monova 開催・活動のご案内



Japan creation space monova(モノヴァ)は、モノづくりの情報発信をするショールームです。 日本各地のモノづくり企業、ギャラリースペースでライフスタイル提案型の企画展を開催しております。

吹人 -FUKITO-シリーズのご紹介

(有) 北辰工業所(富山県)



(有)北辰工業所

鋳物の町で知られる富山県高岡市にて1944年に設立。伝統産業である「高岡銅器」に半世紀ちかく携わり、培われた技術をもとに鋳物のオーダー製作を行っています。

人を招きたくなる皿 吹人 - FUKITO -

美しい鋳肌を持つ、現代のライフスタイルに調和する鋳物の洋食皿。 再生アルミニウムを使用した砂型鋳造製の「FUKITO」シリーズは、 落としても割れず、鉄に比べて軽く、錆びることもない上、全面に テフロン加工を施しているので、お手入れも簡単です。 プレートは2016年にグッドデザイン賞を受賞しました。

北辰工業所の社長の定塚康宏さんは、国家資格である「特級鋳造技能士」を、日本で初めて取得した熟練の鋳物師です。2004年には、富山県から県内の高度熟練技能者(4名)に選定され、「富山の名工」として認定も受けています。定塚さんが作る製品には、「鋳物の伝統を、ただ守るのではなく活かす」という思いが込められています。

※「自分のレストラン/ホテルで、こんなお皿を使いたい」という場合には、 アレンジなども可能です。ぜひお問合せ下さい。

※吹人(ふきと)とは・・・平安時代に鋳物師のことを指した言葉です。

monova gallery 展示会&イベント案内

<現在開催中の展示会>鯖江のデザインルーペ展



9月20日(木)~10月2日(火) 鯖江のデザインルーペ 展

福井県鯖江市のサングラスレンズ専門メーカーが提案する 「日本人の生活シーンにとけこむモノづくり」をテーマにした おしゃれなサングラスとユニークなルーペを多数紹介します。





10月4日(木)~10月16日(火) GINPO-最先端の土鍋 展

国内の土鍋トップメーカーである「GINPO」 四日市萬古焼の窯元として培ってきた技術をもとに開発された 高品質な無水調理土鍋を紹介します。



<お問合せ> Japan creation space monova 担当:藤本

monova 主催

「鯖江のデザインルーペ展」を開催!

2018年9月20日(木)~2018年10月2日(火)

福井県鯖江市のサングラスレンズ専門メーカーが提案する「日本人の生活シーンにとけこむモノづくり」を テーマにしたおしゃれなサングラスとユニークなルーペを多数紹介します。







老舗のレンズ専門メーカーからの提案 素敵にカッコよく大人の目をサポート

日本が世界に誇る逸品として知られる鯖江の眼鏡。その中でも乾レンズは、サングラスのレンズ専門メーカーとして、「あなたの大切な目を守る」をモットーに、65年間にわたり丁寧で確かなモノづくりを行ってきました。メガネ部品メーカーの有志が集う「鯖江ギフト組」としても精力的に活動し、「いくつになっても素敵にカッコよく」をテーマに、実用的でお客様に喜ばれるモノづくりに日々励んでいます。

「老眼鏡やルーペは嫌だなあ」というあなたも、「これなら使ってもいいかな」ときっと思うはず。

本展示では、メディアでも話題になっているルーペに加え、特許技術のハイドレンズを 使用した透明なサングラス「オールタイムサングラス」をご紹介します。

【展示内容】

・ドロップルーペ・・・写真1

アクセサリーのように胸元をキラキラと輝く、ペンダント型のルーペ。ちょっと見えない 時に、スッとさりげなく使うことができます。

·Cha.T.Re 各種ルーペ・・・写真2

さりげなく、かっこよく使用できる携帯ルーペ等。加齢や老眼を意識させないお洒落なアイテムは、大人ならではのキーアイテムです。

・オールタイムサングラス・・・写真3

紫外線から瞳と目元を守り、いつでもどこでも日常的に使えるように考えられた、眩しさを軽減するサングラスです。限りなく薄い色(透明に近い)なのに紫外線を99%以上カットという、独自開発のハイドレンズを使用しています。(特許第4643233)

【株式会社 乾レンズ 概要】

写真2

昭和28年よりサングラスレンズを主として生産、販売を実施している鯖江のメーカー。 紫外線ケアの観点から、独自に開発したハイドレンズを2003年に開発。2010年には、 特許を取得した。専門店や通信販売などの販売を中心に乾レンズのサングラス愛用 者を増やしている。シミ、こじわ対策を意識する女性にも愛用者が多いのも特徴。 http://www.inuilens.com/kojin/

-開催概要- **鯖江のデザインルーペ展**

会 期:2018年9月20日(木)~2018年10月2日(火)

10:30-19:00 /最終日は17:00迄 水曜定休 入場無料

会 場: monova gallery

册:東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催: monova / 協力:株式会社乾レンズ



2

銀峯陶器株式会社 主催

「GINPO-最先端の土鍋 展」を開催!

2018年10月4日(木)~2018年10月16日(火)

国内の土鍋トップメーカーである「GINPO」

四日市萬古焼の窯元として培ってきた技術をもとに開発された高品質な無水調理土鍋を紹介します。







BLISSIOがデザインする美しい食生活 ~毎日使える無水調理土鍋~

三重県・四日市市の代表的な地場産業として伝統的工芸品にも指定されている「四日市 萬古焼(ばんこやき)」 耐熱性を活かし、急須や土鍋が有名ですが、特に土鍋の国内シェアは、8割以上を占めると言われています。

そのなかでも「GINPO (銀峯陶器)」は国内の土鍋のトップメーカー。日本人なら誰もが知っている土鍋を作っているメーカーです。

今回の展示では、1932年の創業以来、四日市 萬古焼の窯元として培った専門技術を 生かして新たに開発したシリーズ「BLISSIO」を紹介します。

【展示内容】

·BLISSIO 各種

土鍋の持つ蓄熱性、やさしい火通りを活かし、「毎日使える」ことをコンセプトに開発した世界初の研磨加工を施した無水調理土鍋です。

「四日市 萬古焼」の良さを最大限に活かすために、土鍋が持つ和陶器の風合いを残し、色も「瑠璃・飴・織部・黒」の四色にこだわりました。

一般の鋳物ホーロー鍋よりも蓄熱性が高く、約30%軽い設計です。セラミックス製のため、サビの心配もありません。

気密性が高く、調理中は完全な真空状態になるため高いレベルで無水調理が可能です。野菜から出た栄養価の高い水分を逃がす事なく、食材のうまみを引き出します。 ガス火・オーブン・電子レンジを使った幅広い調理に対応しています。

【GINPO~銀峯陶器株式会社~概要】

「萬古焼」のメーカーとして、1932年に三重県四日市市で創業。

土鍋を中心とする耐熱食器を製造している。特に約半世紀に渡って売れ続けている「花三島」は、GINPOの代表作である。原料仕入れから一貫生産にこだわり、2000年には「ISO9001」を認証取得。現在では変遷する食生活にマッチする土鍋を開発し、国内だけでなくアメリカ・香港・台湾など海外の市場へも土鍋を売り出している。http://blissio.jp

-開催概要- GINPO-最先端の土鍋 展

会 期:2018年10月4日(木)~2018年10月16日(火)

10:30-19:00 / 最終日は17:00迄 水曜定休 入場無料

会 場: monova gallery

場 所:東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催:銀峯陶器株式会社



讃岐はだか麦本舗 主催

「香川・麦ごはんのススメ展」を開催!

2018年10月18日(木)~2018年10月30日(火)

玄米の約3倍、精白米の約20倍の食物繊維を含む、食感が楽しい"はだか麦"香川県より全国へ手軽に美味しく食べられるはだか麦の食べ方を紹介します。



讃岐はだか麦本舗







うどんだけじゃない

手軽でおいしい麦ごはん生活

「讃岐はだか麦本舗」は、より手軽に身近に美味しく国産の大麦を食べてもらおうと、香川県産はだか麦を使った商品展開をしています。

はだか麦は産地が限られた希少性の大変高い大麦の一種です。いま、その味と優れた栄養価が世界中で見直されはじめています。なかでも「はだか麦」にふくまれる食物繊維は玄米の3倍、白米の20倍と豊富に含まれており、プチッと弾ける独特の食感と香ばしさはクセになるおいしさです。

展示会では、いつものごはんにはだか麦を入れるだけで、美味しく食べられる「はだか玄麦」をはじめとする麦ごはん用シリーズと、アレンジレシピもご紹介。

また、はだか麦をポン菓子のようにした大人気のグラノーラに、新作の無糖タイプが登場しました。全商品のパッケージも一新し、新しい麦食をご紹介します。

【展示内容】

- ・讃岐はだか麦本舗 商品紹介…ヌードグラノーラ、玄麦・押麦・丸麦、焼酎裸祭
- ・レシピ紹介
- ・讃岐はだか麦本舗 活動紹介

≪はだか麦セミナー開催≫

・10/20(土) ①14:00~ ・10/21日(日) ②11:00~/ ③14:00~ (全3回) 「麦は麦でもはだか麦とは?」という素朴な疑問や質問に、高畑実代子さんが詳しく解説します。各回定員6名。参加の予約はmonovaの電話・メールで受付します。

【連動企画】

展示期間中、3Fの「ザ・コンランショップカフェ新宿店」にてはだか麦を使ったオリジナルメニューをご賞味いただけます!

【讃岐はだか麦本舗 概要】

明治21年創業の香川県の歴史ある精麦会社である株式会社高畑精麦が2014年に大麦の一種であるはだか麦のPRを目的に立ち上げたブランドです。店主の高畑実代子さんが、素朴なはだか麦の魅力を活かした手軽に美味しく食べられる麦食の提案を目指し、日々奮闘しています。

2017年10月には坂出市の事務所内に直営店がオープンしました。 http://www.hadakamugi.jp

-開催概要- 香川・麦ごはんのススメ展

会 期:2018年10月18日(木)~2018年10月30日(火)

10:30-19:00 / 最終日は17:00迄 水曜定休 入場無料

会 場: monova gallery

易 所:東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催:讃岐はだか麦本舗 / 協力:ザ・コンランショップカフェ 新宿店



<お問合せ> Japan creation space monova 担当:藤本

tel: 03-6279-0688(10:30-19:00 水曜定休) / mail: info@monova-web.jp / WEB: http://www.monova-web.jp

PRESS RELEASE

「建築とプロダクトを繋ぐもの展」を開催!

2018年11月1日(木)~2018年11月13日(火)

プロダクトのデザイン・開発をも手掛ける建築家の佐藤宏尚氏。 素材の魅力を引き出した、シンプルかつユニークなデザインのレザープロダクトを紹介します。

SYRINX



SYRINX AUDIO



《包む》名刺入れ



その原点と手法、目標 建築家・佐藤宏尚による建築とプロダクト

革でできた柔らかいエンクロージャーのオーディオシステムと独創的な発想のミニマルな革製品を展開するSYRINX(シュリンクス)。そのプロダクトはクラウドファンディングで達成率3500%を超えるなど、大きな注目を集めています。この気鋭のブランドを手がけるのは、建築家の佐藤宏尚(さとう・ひろたか)です。

「なぜ建築家がプロダクトをデザインするのか?」

「共通する発想法は?」

「相違点、それぞれ目指すもの」

などの視点からそれぞれ最新作を中心にご紹介します。

【これまでの受賞歴】

<建築>

Asia Design Prize、グッドデザイン賞(6回)、空間デザイン・コンペティション(2回)、Design for Asia Awards、日本建築学会・北陸建築文化賞、ContractWorld.award 2010(ドイツ)、日本建築家協会・優秀建築選、JCDデザインアワード(2度)、D&AD Award 2008(イギリス)、住宅建築賞 など

<プロダクト>

ソーシャルプロダクツ・アワード、Asia Design Prize、おもてなしセレクション(2回)、 東京ビジネスデザインアワード など

【佐藤宏尚 / サトウヒロタカ】

1972 兵庫県加古川市生まれ

1996 東京大学工学部建築学科卒業

1998 東京大学大学院修士課程修了、プランテック総合計画事務所入社

2001 佐藤宏尚建築デザイン事務所設立

2014 慶應義塾大学大学院 非常勤講師

2016 SYRINX設立、東京大学·東京大学大学院 特別講師

佐藤宏尚建築デザイン事務所 · · · https://synapse.co.jp

SYRINX · · · https://syrinx.audio

ー開催概要ー 建築とプロダクトを繋ぐもの 展

会 期:2018年11月1日(木)~2018年11月13日(火)

10:30-19:00 /最終日は17:00迄 水曜定休 入場無料

会 場: monova gallery

易 所:東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催: monova / 協力:佐藤宏尚建築デザイン事務所



<お問合せ> Japan creation space monova 担当:藤本

「驚きの薄さをもつ収納家具展」を開催!

2018年11月15日(木)~2018年11月27日(火)

創業90年の奈良の建具メーカーが手掛ける美しい収納家具。 独創的な技術とアイデアによるオンリーワンのものづくりを紹介します。



第86号

2018.9.20







薄さと強さを両立 厚み、わずか8mm。 組み換え可能な木製シェルフ

一見たわんでしまいそうな薄い板。

「V-TISS LIGHT」は、外からは見えないように金属フレームを内包することで、8mmという驚きの薄さと実用性を兼ね備えたユニットシェルフのシリーズです。

住宅ドアなどを90年にわたり製造してきた株式会社トーマが、板の表面シート1枚だけを残してカットし折り曲げる技術「Vカット工法」を応用することで生まれました。

ネジや連結金具、穴を見せないシンプルな外観は、置かれる空間のイメージを引き立てます。全てのユニットが、正方形をもとにしたサイズで設計されていることから縦置き、 横置きも自由。その時の暮らしにあった配置に組み合わせや、美しく住まうためのアイデアを本展示でご紹介します。

【展示内容】

V-TISS LIGHTシリーズの各ユニットと、暮らしに合わせたおすすめの組み合わせプランをご用意しております。

【株式会社トーマ 概要】

1927年創業。奈良で90年の歴史を持ち、住宅のクローゼット、リビングドアなどを中心に国内製造を行う家具・建具メーカー。

木製品加工の生産技術と品質を一変させたVカット工法の開発をはじめ、創業から今日に至るまでの度重なる技術革新や独創的な製品づくりによって、業界から「技術とアイデアのトーマ」と評価されています。http://www.e-toma.com/

ー開催概要ー 驚きの薄さをもつ収納家具 展

会 期:2018年11月15日(木)~2018年11月27日(火)

10:30-19:00 /最終日は17:00迄 水曜定休 入場無料

会 場: monova gallery

場 所:東京都新宿区西新宿3-7-1

リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催: monova / 協力:株式会社トーマ



<お問合せ> Japan creation space monova 担当:藤本

tel: 03-6279-0688(10:30-19:00 水曜定休) / mail: info@monova-web.jp / WEB: http://www.monova-web.jp